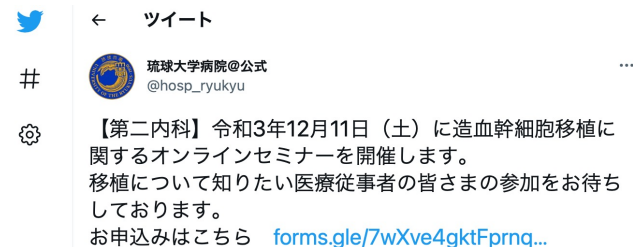


**造血幹細胞移植医療体制整備事業 沖縄ブロック  
令和3年度 第2回セミナー  
小児における造血細胞移植の現状  
アンケート結果報告**

# 案内方法

- 県内関連病院(クリニック)502施設へのパンフレット郵送  
→13施設不達のため 最終489施設
- 造血幹細胞移植医療体制整備事業HPへの掲載
- 琉大病院 院内掲示板・電子掲示板への掲載
- 琉球大学病院HP,SNS(Twitter, Facebook)への掲載
- メールでの直接案内  
(第一回セミナー受講者、移植関係者)



厚生労働省  
造血幹細胞移植医療体制整備事業  
令和3年度 第2回 造血幹細胞移植推進拠点病院 沖縄ブロックセミナー  
**小児における造血細胞移植の現状**  
Zoomを使用したオンラインで開催します。  
医師・看護師・その他移植について知りたい医療従事者の皆様の参加をお待ちしております。

**配信予定 12月11日(土)  
13:00-14:30**

座長 琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第二内科)准教授  
造血幹細胞移植医療体制整備事業 実施責任者 **森島 聡子 先生**

演者 琉球大学病院 小児科 講師/診療教授 **百名 伸之 先生**  
**沖縄における小児造血細胞移植の歴史と変遷  
～移植で繋がる命のバトン～**

演者 琉球大学病院 小児科 特任助教 **大城 登喜子 先生**  
**琉球大学病院における小児造血細胞移植の実際**

演者 琉球大学病院 看護師 小児科外来 LTFU 認定看護師 **佐久川 沙織 先生**  
**小児科における長期フォローアップ外来の取り組み  
～将来を見据えたセルフケア支援～**

# アンケート結果

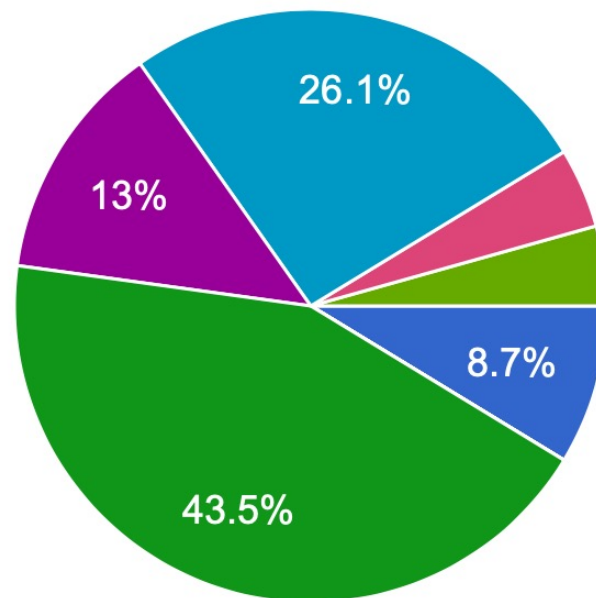
セミナー事前登録者数  
90名

セミナー参加者数  
67名

アンケート回答者数  
23名

このセミナー実施をどのようにして知りましたか。  
23件の回答

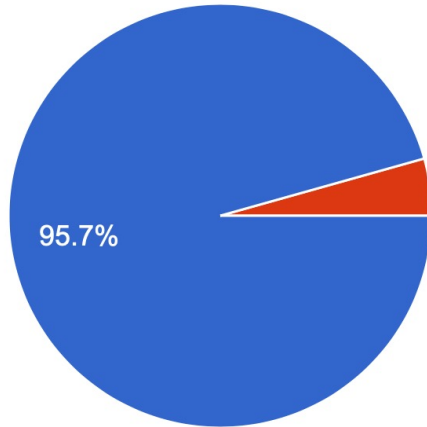
- 造血幹細胞移植医療体制整備事業  
沖縄ブロックホームページ
- 琉球大学病院 ホームページ
- SNS(Facebook, Twitterなど)
- 琉球大学病院  
院内ポスター・電子掲示板
- 職場に届いたポスター(郵便物)
- 知人からの紹介
- 沖縄県骨髄バンクを支援する会
- 案内メール



# アンケート結果(講演内容についての満足度)

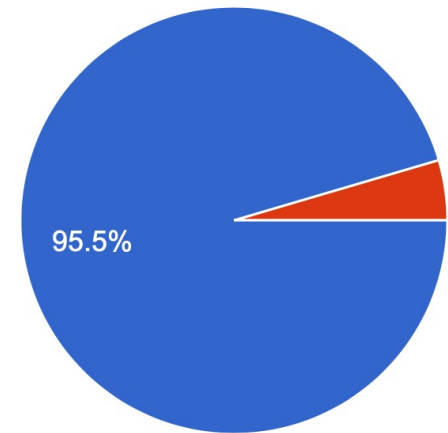
講演1(百名先生の講演)内容についての満足度

23件の回答



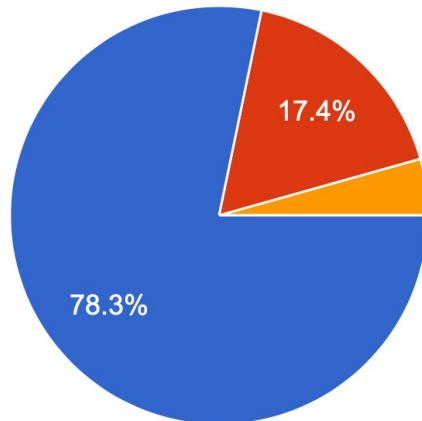
講演2(大城先生の講演)内容についての満足度

22件の回答



講演3(佐久川先生の講演)内容についての満足度

23件の回答

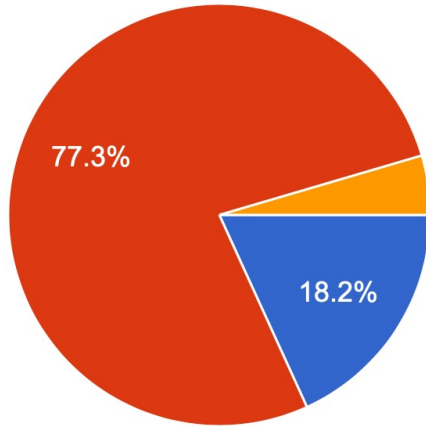


- 分かりやすかった・満足
- 普通
- 分かりにくかった・不満

# アンケート結果(講演内容についての満足度)

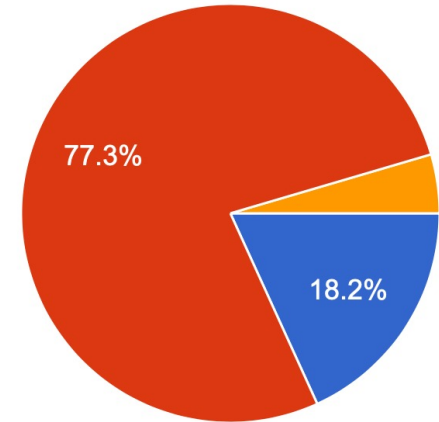
講演1(百名先生の講演)所要時間について

22 件の回答



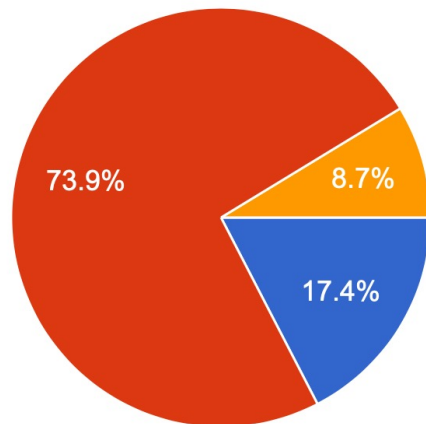
講演2(大城先生の講演)所要時間について

22 件の回答



講演3(佐久川先生の講演)所要時間について

23 件の回答



- 短い・もっと聞きたかった
- 適切
- 長い

# アンケート結果

## Q1. このセミナーのどのような点が特に役立ちましたか？

A1.小児科での移植の歴史とか実績など同じ病院でありながら知らないことだらけで学びになった。

A2.フォローアップ外来の内容がわかった。

A3.臨床での具体的なお話

A4.小児患者について、医学的な治療以外の難しさがよく分かった

A5.具体的なお話でとても分かりやすかったです。

実際の医療の見学に行かせていただいたような感じで大変参考になりました。

A6.移植の予後や現状が知れたこと、実際のフォローアップ外来の様子を知れたこと！

A7.事例を交えての説明だったので、外来でどのような支援を行なっているのかがわかりました。

# アンケート結果

## Q1. このセミナーのどのような点が特に役立ちましたか？

- A8.現在の移植事情を知れた。当然と言えば当然だけど、赤ちゃんのときから妊孕性を考えて治療をしていく必要があることを知れた。
- A9.日頃活動されている畝、スタッフの方々の、具体的な活動の内容が、少しでも理解でき、良かったです。琉大病院小児科で移植を受けた子どもたち、治療中の子どもたち、そのご家族、大変だと思いますが、それに寄り添い、治療に当たられる先生、スタッフの方に、敬意を表します。
- A10.沖縄小児移植の歴史と現在の取り組みが理解できました
- A11.琉球大学小児科の移植の歴史、現状がよくまとまっていて、理解が深まりました。
- A12.大城先生のお話が具体的かつ整理されていて小児の移植の実際がよくわかりました。写真も有効に活用されていて理解に役立ちました。

# アンケート結果

## Q2.このセミナーのどのような点を改善した方がよいと思いますか。

- A1.パワーポイントなど参考資料があると  
参加できなかったスタッフに情報提供できそう
- A2.基礎的な観点からのお話がもう少し聞きたかったです。
- A3.はやくweb開催から、対面の開催になれば良いと思います。
- A4.佐久川先生の話がわかりにくいというよりは、トラブルで落ち着かず  
頭に入ってこなかった。難しいと思うけれど、通信トラブルは辛い。
- A5.参加者は50人余りでしたが、小児医療に関わるもっと多くの方、  
ご家族の皆さんの参加があって良いと思います。広報の充実を期待します。
- A6.音声の一部聞き取れなかった箇所が結構気になりました。
- A7.自分が参加させていただいたのは今回が初めてでしたが  
充実した内容で良かったと思います。



# アンケート結果

## Q3.次回セミナーでは、どのようなテーマで講演してほしいですか。

A1.がん免疫療法への取り組み

A2.治療しながらの社会復帰や職場での働き方など患者さんの生の声が聞いてみたい

A3.もう少し基礎よりのテーマ

A4.ドナー目線の幹細胞採取の詳細なスケジュールや採取方法等を紹介しても良いのではと思います。ME、検査技師等の他職種紹介も良いのではないかと思います。

A5.移植後の経過や副作用への対応の実際など

A6.琉球大学病院以外の病院・クリニックでどのような連携が取れるか、あるいは、今後取っていききたいと思っているか。

A7.移植実施にあたっての小児科から内科への移行について

# アンケート結果

## Q4.その他(自由記載欄)

- A1.今回初めて参加させていただきました。今後も参加させていただきたいと思います。
- A2.勤務中で途中からの参加だったので、始めから聴講したかったです。  
1週間でも視聴期間があるといいと思いました。
- A3.セミナーの中でも言及がありましたが、移植、治療後の子どもたちが成長していく中で、成人の診療科への移行が微妙で難しいとこだと分かりました。その辺も、先生方の研究のご苦労かと思いました。将来ある子どもたちのために、日々奮闘されている小児科の先生、スタッフの皆様、ありがとうございます。今回のセミナーの参加、拝聴の機会を頂き、感謝申し上げます。
- A4.移植にあたり患児の小児科から内科への移行の問題が挙がっていましたが、自分の施設でも最近9歳の女兒の非血縁者間末梢血幹細胞移植を経験し、移植のタイミングで転科される患児への支援の難しさを感じております。現状では子ども療養支援士にほとんど付きっきりになっていただいているような状況なのでこれでよいかのかなあ？とも思います。一つ前の設問にも記載しましたが、小児の移植を多くされているご施設での工夫など知る機会があるとありがたいと思います。

多くのご参加誠にありがとうございました  
皆様からいただいた貴重なご意見を参考に  
沖縄ブロック 移植拠点病院として  
今後の活動に繋げて参ります

